全学科　　平成 29 年度

| 科 目 名 | 芸術　Ⅱ（美　術）<br>Art　Ⅱ（Fine Arts） | | | 担当教員 | 永井　崇幸 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学　　年 | 2 年 | 学　　期 | 前期 | 履修条件 | 必修 | 単位数 | 1 |
| 分　　野 | 一般 | 授業形式 | 実技 | 科目番号 | 17220026 | 単位区分 | 履修 |

| | |
|---|---|
| 学習目標 | 構想画,デザイン画,あらゆる表現方法による絵画表現を通して,個々の創造力を伸ばし,豊かな感性と心情を養う。イメージを膨らませて,自主的に創造する価値と喜びを感じさせる。 |
| 進 め 方 | 絵画表現を通して,独自のイメージを膨らませ,自己の表現を追求させる。 |

| | 学習項目（時間数） | 学習到達目標 |
|---|---|---|
| 学習内容 | 1. 構想画<br>－ 未来都市を描く（10）　着彩 | ・テーマに沿ったイメージは,どのようにして引き出すことが出来るかを考える。<br>・CG の発達により,意識のないままに仮想現実（バーチャルリアリティ）があふれていることを認識する。それらのイメージを再構成して,独自のイメージとして表現することが出来る。<br>・幾つかの制作条件のもとで,未来の都市空間を豊かなイメージを膨らませて表現することが出来る。<br>・直線・曲線を使い分けて建造物と都市空間を表現することが出来る。<br>E6:1　　B2:1 |
| | 2. デザインと描写<br>はめ絵「理想の世界」<br>－定められた空間の構成（10）　着彩 | ・自分でデザインする外形を決定する。<br>・指定された条件下で定型の形を生かせて表現することが出来る。<br>・デザイン的な色面構成の中に精密な描写をすることが出来る。<br>・制作に必要な資料を準備し,テーマに沿った表現が出来る。<br>E6:1　　B2:1 |
| | 3. 自由制作　（10）着彩<br><br>前期末実技評価（1） | ・自分の制作に必要な参考の資料を準備する。<br>・自分の定めたテーマを感性豊かに表現することが出来る。<br>E6:1　　B2:1 |

| | |
|---|---|
| 評価方法 | 自己のイメージをどのように豊かに表現出来ているか。<br>学習内容の全実技作品を時間数の割合で点数化して評価（90%）（作品が授業時数に相応しい内容で完成。60%),制作態度(10%)を考慮して総合的に評価する。 |
| 履修要件 | 美術Ⅰを履修している。 |
| 関連科目 | 芸術Ⅰ(美術)（１年）　→　芸術Ⅱ（美術）（２年） |
| 教　　材 | 1 年時購入のスケッチブックと絵の具（アクリルガッシュ）を使用。 |
| 備　　考 | 自主的に美術館・ギャラリーなどの鑑賞を奨励。鑑賞レポートは随時受付け，評価に加える。<br>単位追認は，未提出・未完成の作品を完成させて提出する。 |